

■ 増毛稲田線「妹背牛橋」(深川市・妹背牛町)

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

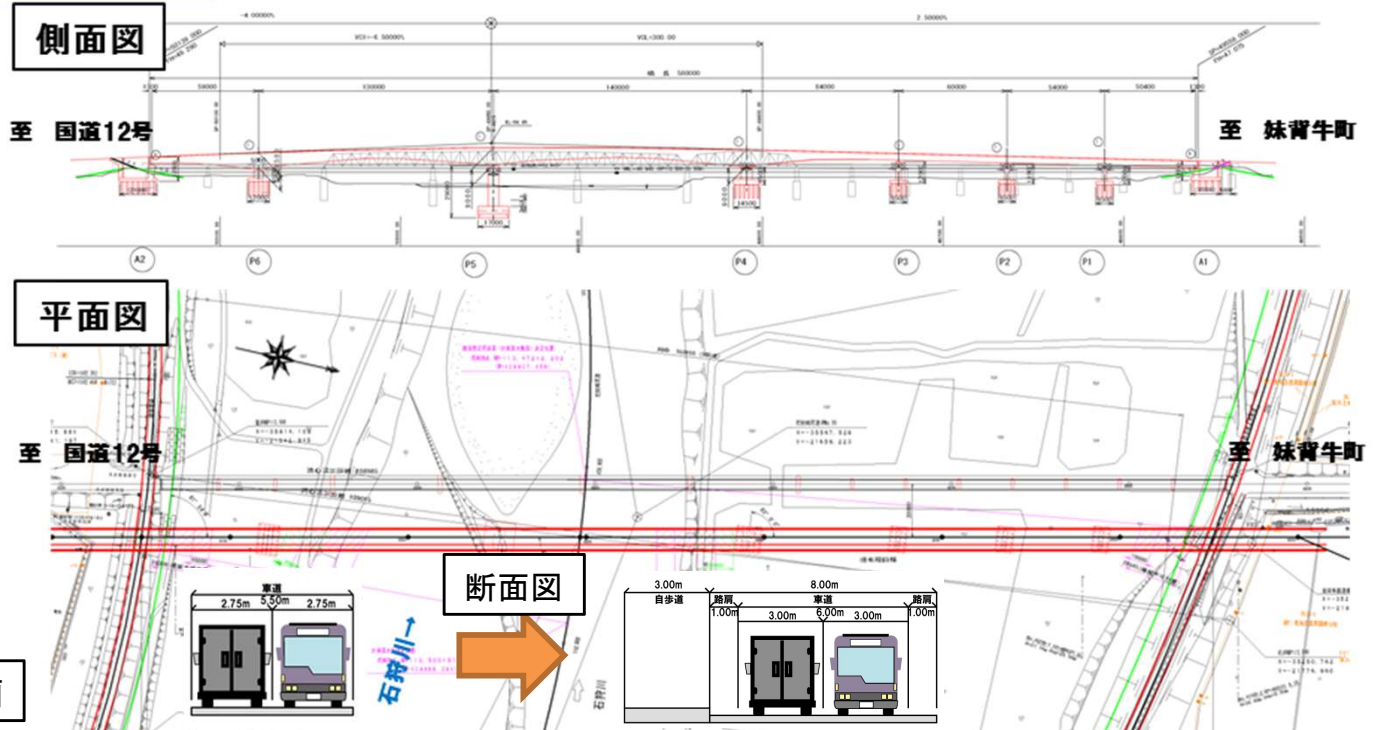
事業目的

主要道道増毛稲田線は、増毛町の国道231号と深川市音江町稲田の国道12号を結ぶ延長54.4kmの幹線道路です。石狩川に架かる現橋は架設から65年経過し、河床の低下により橋梁の安定性が喫緊の課題となっています。また、交通量の増加、車両の大型化などにより、部材の損傷が進行しやすい環境となっているほか、幅員が狭小であるため、大型車のすれ違いが困難で、自転車等の通行が危険な状況です。これらの課題を解消し、安全・安心な通行を確保するため、妹背牛橋の架替を実施します。

位置図



橋梁一般図



現況

路線名：主要道道 増毛稲田線
 全体延長L=1.8km (内橋梁L=598.7m)
 幅員W=1.0+5.5+1.0m (橋梁部W=5.5m)
 交通量：1,849台/日 (H27センサス)
 大型車混入率：13.6% (H27センサス)

計画

全体延長L=1.67km (内橋梁L=580m) 幅員W=1.25+6.0+1.25+2.5=11.0m
 (橋梁部W=1.0+6.0+1.0+3.0=11.0m)

< (旧) 妹背牛橋橋梁諸元 >
 橋長：598.7m 幅員：5.5m
 上部構造：単純PCT桁8連+単純トラス桁+ゲルバートラス桁3連+単純PCT桁3連
 下部構造：逆T式橋台、門型橋脚、壁式橋脚
 活荷重：二等橋(TL-14) 竣工年：昭和33年

< (新) 妹背牛橋橋梁諸元 >
 橋長：580m 幅員：8.0+3.0m 上部構造：7径間連続PC箱桁
 下部構造：逆T式橋台、壁式橋脚 (直接基礎1 (ケーソン工法)、場所打杭基礎5)
 全体事業費：10,600百万円
 事業期間：H26~R9